



<生物科学学会連合シンポジウム2026>

高校生物における中核的概念とは？

—各分野の専門家が考えるこれからの生物教育—

2026年3月29日（日） 14：40～18：15

東京大学弥生キャンパス 弥生講堂・一条ホール

—プログラム—

14:00 シンポジウム受付開始

14:40 開会挨拶 東原和成（生科連代表）

14:45-14:55 趣旨説明 片山 豪

（生科連 生物教育・大学入試問題検討委員会委員長）

14:55-16:35 講演（各15分×6人）

次期学習指導要領と中核的概念 藤枝秀樹（文部科学省）

ミクロの視点 桦屋啓志（理化学研究所）

マクロの視点 宮下直（東京大学）

進化の視点 長谷川眞理子（総合研究大学院大学）

ヒトの生物学の視点 鎧田武志（日本大学）

高校現場の視点 大野智久

（昭和女子大学附属昭和中・高）

16:45-17:05 「つぶやきフォトコンテスト」表彰式

17:05-18:05 パネルディスカッション

「高校生物における中核的概念とは？」

モデレーター 片山豪 パネラー 講演者6名

18:05 閉会挨拶 水島昇（生科連副代表）

18:30 意見交換会 東京大学農学部生協食堂

※ 意見交換会に参加される方は会費4,000円を受付でお支払いください。



〈シンポジウム参加申込（参加費無料）〉

下記のURLまたは、右のQRコードから
申込みフォームに入り、
必要事項をご記入ください。

<https://forms.gle/Y7o8YcLwCEYXk79GA>

（オンライン配信も予定しております）



主催：生物科学学会連合

後援：日本学術会議（予定）